



一生懸命

本校教育目標

知性にあふれ、自主性・創造性に富み、
心豊かにたくましく生きる生徒の育成
～ドリーム・アンド・チャレンジ～ K.W 自分から
卒業 おめでとうございます

大森 弘

私は、「卒業式」のたびに新採の頃を思い出します。23歳になったばかり、「先生」と呼ばれることにすごく抵抗を感じた頃、砂浜を歩き、巻き貝を拾い集めた日々、とにかく子ども達と遊んだ日々……。思い出すと限りがありません。

その時の校長先生が卒業式のときに贈った詩があります。「作者不詳」とありますが、この詩を作ったのは今でも当時の校長先生だったのではないかと確信しています。



小さい花も美しい

作者不詳

大きな花も美しい
 でも、小さい花も美しい
 大きな花も 小さい花も
 それぞれに 精いっぱい
 自分の花を咲かせているから美しい
 大事なことは
 大きな花とか 小さい花とか 形ではなく
 自分でなければ咲かせることができない花を
 咲かせているかどうかだ
 大きな花 小さい花 赤い花 青い花
 いろいろな花が咲いて
 花園はさらに美しく豊かになる
 人間の社会も
 一人一人がもっている それぞれの才能を生かして
 いろいろなと違った花を咲かせることよって
 美しく豊かなものになる
 大きな花もよい
 しかし 小さい花もよい
 他のだれも咲かすことのできない花を
 精いっぱい咲かせていこう

これに似た歌を聴くことがあり、それを聴くたびにこの詩を思い出します。男性グループが歌ったこの歌は、歌詞の内容から卒業式の挿入歌としてよく使われ、この時期良く耳にする歌でもあります。自分もこの歌詞をすごく気に入っている一人です。一人一人の良いところを認め、「No.1」より「Only.1」を大切にその姿勢にとても共感もてます。でもこれは、単純にその人の個性、そのものを大切にする

内容ではないと思うのです。その人の個性があって、その個性を自分で努力して磨いていくことに価値があると思うのです。

桜の花は毎年きちんと咲き、きれいな花を楽しませてくれます。道端のペンペン草だって誰が見ているわけでもありません。それでもちゃんと咲いています。花は人に見せるために咲いている訳ではないのです。人が見ていようがまいが、関係ないんです。人の目にふれないところで努力、精一杯の営みに徹しきる日常生活が尊いものだと思います。

努力することの大切さ、精一杯生きることの大切さ。改めて、考えて巣立って欲しいと願っています。

第42回卒業式



3月11日(月)に第42回卒業式を挙行了しました。当日朝の教室の黒板には担任からのメッセージが、廊下には在校生からのメッセージがあり、それぞれの思いが綴られており、温かい雰囲気のもと登校できたことでしょう。会場は在校生が心を込めて準備しました。

卒業生の六中への思いや家族・地域・学校・友達への感謝の気持ちが伝わる温かい卒業式となりました。8年生は、ライブ配信により家庭で式の様子を視聴し、卒業を祝うことができました。卒業生の立派な姿を受け継いでくれることでしょう。113名の卒業生の今後の活躍を職員一同、祈っています。



4月

<4月の主な予定> ※行事は変更になる場合もあります。

- | | |
|------------------|---------------------|
| 8日(月) 始業式(給食なし) | 17日(水) 眼科検診 |
| 10日(水) 入学式(給食なし) | 18日(木) 全国学力学習状況調査 |
| 11日(木) 新入生歓迎会 | 20日(土) PTA総会、授業参観 |
| 12日(金) 市標準学力調査 | 22日(月) 振替休業日 |
| 15日(月) 避難訓練、体位測定 | 25日(木) 交通安全教室、耳鼻科検診 |
| 16日(火) 委員会、体位測定 | 29日(月) 昭和の日 |

ぜひ土浦六中のホームページ (<http://www.tsuchiura.ed.jp/~btyuu>) も御覧ください。